

坂東玉三郎 お話と素踊り

～八尾で触れる、芸の深淵～



とっておきの楽しみ方 1・2・3

11月25日(土) 14:00開演 大ホール チケット情報は裏面

憧れの歌舞伎俳優・坂東玉三郎さんが奇跡のご登場!!
歌舞伎を知らなくても、玉三郎さんの舞台が初めてでも大丈夫です。
その出会いを最高のひとときにする楽しみ方をご紹介します

玉三郎さん直々に教えていただきました 「とっておきの楽しみ方」

皆様にはそれぞれの感性で楽しんでいただけたと思っています。お話コーナーでは、いろいろなお話が飛び出します。女形の話や、舞踊の話、旅、音楽etc…。皆様お持ちの引きだしと共有することで楽しみが膨らみます。質問コーナーではいろんなジャンルの質問が新鮮で、興味深いお話もいっぱい。最後の「素踊り」は衣裳をつけず踊りだけをシンプルに見せる歌舞伎とは異なる日本の芸の深淵とも言えるかもしれません。

プロフィール

ばんどう たまさぶろう 大和屋(五代目)
1957年東横ホール「寺子屋」の小太郎で坂東喜の字を名のり初舞台。1964年十四代目守田勤弥の養子となり、歌舞伎座
『心中刃は氷の朔日』のおたまほかで五代目坂東玉三郎を襲名。歌舞伎の粋を超え、世界の芸術家に賞賛を得てきた。ヨーヨー・マなどとコラボレーションを展開し、国際的に活躍。2012年重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定。多くの賞を受賞。

楽しみ方

1

洗練された気品に ときめく!

まずは玉三郎さんにたっぷり見とれてください!
そのエレガンスとチャーミングさときたら…。
いずまい、しぐさ、表情、ため息がでる素直さです。

楽しみ方

2

一生ものの体験、 究極の芸の世界を味わう

玉三郎さんといえばその美しさがあまりにも有名ですが、伎芸においてもずば抜けた存在で、人間国宝でもいらっやいます。お話では、ご自身で選んだ舞台映像や写真を紹介し、華やかな歌舞伎の世界をお話します。その美意識や芸への深い考え方は必聴です。素踊りは、「ほこりがたたないように舞う」といわれるほど繊細な地唄舞を風情たっぷりにみせる究極の芸の世界。玉三郎さん自らが演出をほどこして舞います。



尼となった女性が昔の恋人を想う地唄舞「雪」

楽しみ方

3

予備知識でワクワク度アップ

立女形(女形のトップ)として圧倒的な実力と人気をほこる玉三郎さん。そのすごさが分かってとっておきの情報をご紹介します。これで楽しみ度がグッと高まること間違いなしです。

歌舞伎の人気解説書も語る伝説



きょうがのこむすめどうじょうし
『京鹿子娘道成寺』の花子

口跡、振り、姿と三拍子そろった名女形。驚異的な美しさと地芸に加え、現代的なセンスで数々の役を再構築してみせた。『桜姫東文章』の自由奔放な桜姫は、もはや伝説的だ。〈吉野川〉の定高のような立女形の大役はもちろん、『藤娘』では、まるで十代の少女が出現したかのような可愛らしさに客席がどよめいた。

—「歌舞伎の解剖図鑑」
絵と文／辻和子(エクスマレッジ)より。
(現在は「最新版 歌舞伎の解剖図鑑」として刊行。)



粋なイラストと親しみやすい解説で
歌舞伎初心者でも分かりやすい!

「シネマ歌舞伎」で玉三郎さんの名作をチェック!

シネマ歌舞伎

全国のMOVIXで上映される「シネマ歌舞伎」では、夏から秋にかけて玉三郎さんの作品が目白押し。公演前にみておきたい!



『天守物語』作:泉鏡花、出演:坂東玉三郎、市川團十郎ほか

◎7/28～8/3

いわりこいのひきあみ
『鬮責戀曳綱』

◎10/20～11/2

かいじんべつそう こうやひじり
『海神別荘』『高野聖』

◎11/3～16

てんしゅものがたり
『天守物語』

グランドシネマ『日本橋』

MOVIX八尾ほか 全国のMOVIXで上映